

### 「訪問歯科診療に寄せる思い」



みらいでは28年4月から「すまいる」さんの訪問歯科診療を実施しています。スタートするに当たり事前に職員に対し訪問歯科診療の目的や受診方法などの説明を丁寧に行いました。

毎週1回外部の歯科医療事業者や歯科衛生士さんが施設を使って行う同事業に対して、殆どの職員が利用者に対しての日中活動に及ぼす影響を危惧していたと想像します。

実際に診療が始まると職員の心配など微塵もなくスムーズに診療が進んで行きました。

受診をされた利用者の方に感想をお聞きすると、全てのみなさんが満足そうな表情で「お口の中が爽やかになった!!!」などと感想を話されていました。また、その感想をお友達に伝えることで現在は20名近い利用者の方が受診されるまでになっています。

この受診がきっかけに「口腔ケア」に対して、一人ひとりがその大切さと健康な歯や口腔衛生の意識が変わる事を願います。(新田)

### 「就労B型 社会見学」

今年の4月14日、熊本地震が発生しました。ここ関西でも大きな影響が出ると危惧される南海トラフ地震がいつ起きてもおかしくないとされる中、今一度地震の恐ろしさや防災の意識を学びましょうという事で、神戸にある「人と防災未来センター」へ行ってきました。

センター見学で特に印象深かったのは4階に震災体験フロアでした。大型シアターで阪神大震災の各地域の建物の倒壊の様子をCGで再現し迫力のある音響とともに体感するコーナーでした。利用者さんの中には「恐かった」「阪神大震災思い出した」という声が多く聞かれ、インパクトが大きかったようです。他に震災直後の街並みのジオラマ模型、震災関係資料の展示見学や防災グッズの備えについて等、皆さんと地震について考える1日となりました。

「地震は忘れた頃にやって来る」と言われます。

社会見学の1日だけでなく、頭の片隅にでも「今日起こるかもしれない」という意識を持つことが大切だと思いました。(松本)



### 「サービスの多様化に向けて」



多機能型事業所みらい  
主任 新田 浩史

みらいは平成十四年四月に開所して十五年目を迎える節目の年になりました。開所当初からは想像もつかない程、目まぐるしく法改正が繰り返され、施設運営の在り方や利用者に関する支援にも大きな影響が表れているように思います。みらいに於いても現在は生活介護事業と就労継続支援B型事業といったように同じ施設の中で全く異なる目的や方向性の事業が混在し日々活動を行っています。生活介護事業では、利用者の方たちへ最大限、ゆとりと潤いのある生活環境の中で創作活動や生産活動に携わっていただき自分らしい自己実現に向けて日中活動に望んで頂きたいと思っております。

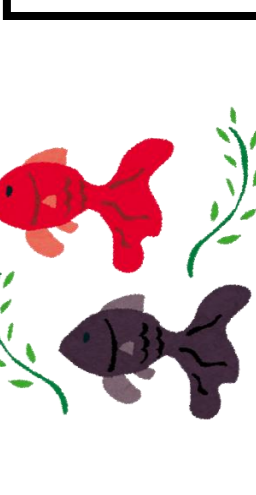
また就労継続支援B型事業では安定した受注作業の中で目標工賃を上回る工賃や新しい仕事、自主製品で一般市場での安定した需要と供給は、最大限、ゆとりと潤いのある生活環境の中で創作活動や生産活動に携わっていただき自分らしい自己実現に向けて日中活動に望んで頂きたいと思っております。また就労継続支援B型事業では安定した受注作業の中で目標工賃を上回る工賃や新しい仕事、自主製品で一般市場での安定した需要と供給は、最大限、ゆとりと潤いのある生活環境の中で創作活動や生産活動に携わっていただき自分らしい自己実現に向けて日中活動に望んで頂きたいと思っております。

が繰り返されるような活動ができればと思っております。またその中から、基本的労働習慣が身につけ、仕事への興味や意欲に繋がって行けばと考えています。私が、みらいで働かせていただいていたのが五年目を迎える節目の年で初めての保護者会(現家族会)で「高齢化に向けた事業展開にしますか?授産活動を中心とした事業展開をしますか?」と問われた事が鮮明に浮かんできます。今また、この紙面をお借りして、今度は、開所して十五年目を迎える節目の年に、この先五年、十年、利用者の方たちはどのようなサービスが望まれているのか、また必要なのか?を問いかけては、組んでいかなければと思っております。経営母体である豊中親和会では、今後直面してくるであろう多種多様な課題を中長期計画として纏め時期を逸しないうる緊急度の高い

# 広報みらい

第41号

編集・発行
社会福祉法人 豊中親和会 多機能型事業所みらい
発行人
樹川悦子
住所
〒561-0894 豊中勝部2丁目19-3
TEL
06-6858-6697
FAX
06-6858-6698



### ● 編集後記 ●

暑中お見舞い申し上げます。いつの間にか梅雨も明け、連日の暑さに自然に身体が涼を求めています。みらいでは暑さを吹き飛ばせ!と8月恒例の納涼祭を開催します。グループに分かれてかき氷にフルーツを可愛くトッピングし思い思いのかき氷を楽しそうに作られる皆さんを観るのを楽しみにしています。



- 空き缶回収売り上げ  
4月～6月 34,378円
- カートリッジ回収売り上げ  
4月～6月 20,520円相当

ご協力ありがとうございました。





5月27日(金)グループ外出(枚方パーク)に行ってきました！！  
 前日までお天気を心配していましたが、当日は快晴で汗が滲む程でした！！  
 枚方パークに到着後、時間の都合上、少し早めの昼食となりました。  
 『グラン・ローズ』というバラ園に隣接したレストランで「ローズランチ」というハンバーグとエビフライがメインの料理を皆さんとワイワイガヤガヤと楽しくいただきました。

昼食後、色々な乗り物に乗りたい人と遊園地の雰囲気を楽しみたい人に分かれ、それぞれに遊園地を楽しもうという事で、グループごとの行動になりました。

急流滑りやジェットコースターのような刺激的な乗り物、観覧車のようなゆったりとした乗り物、園内の雰囲気とソフトクリームを楽しまれた方など、皆さん思い思いに遊園地を楽しまれ、始終笑顔のグループ外出となりました。(松本)

ひらかたパーク  
5月27日(金)



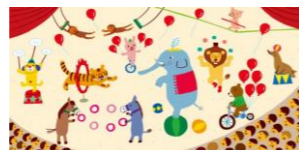
グループ外出①

木下大サーカス  
6月3日(金)

6月3日(金)に鶴見緑地へ『咲くやこの花館』と『木下大サーカス』を観覧しに行きました。  
 『咲くやこの花館』の大きなサボテン、今まで見た事のない花を見られ、利用者さんがキラキラとした目で「綺麗」と呟かれていました。  
 この後もう1つの楽しみのお弁当を『咲くやこの花館』で食べ、昼食後観覧する大サーカスへの思いと期待を膨らませ、ワイワイガヤガヤと楽しい昼食の時間を過ごしました。

木下大サーカスのテントに入ると、独特の雰囲気で異国の世界に入った様な気がしました。  
 いざショーが始まると、ピエロが2人出てきて、そのパフォーマンスを観て大きな笑いで会場が一つになって大変盛り上がりました。

アフリカのキリンが出てきた時は、余りにも大きな姿を見て利用者さんの大きな声と感動で胸が高鳴りました。  
 雨が降らないか心配でしたがお天気も良く、楽しい1日となりました。(山下)



晴天の中、利用者さん6人とスタッフ2人の少人数で『神戸どうぶつ王国』へ行って来ました。

始めに昼食を済ませ『神戸どうぶつ王国』に入るとフクロウやハシビロコウ、フェネックに迎えられて奥から館内を見て歩きました。

触れる動物もたくさんおり、犬や猫、ウサギ、モルモット等の身近な動物からアルパカやカピバラ、オニオオハシ、マーラ等といったあまり触る機会のない動物がおり「アルパカふわふわや!」「カピバラの毛って硬いね。出っ歯や!!」と皆さん笑顔で触っておられましたが、オニオオハシの餌やりは皆さん笑顔で逃げておられました…大きな嘴が怖かったようです。

『神戸どうぶつ王国』には触る事の出来ない動物も含めて90種類以上いてたくさんいる動物を楽しそうに見ておられました。

途中で休憩を取り、各々がソフトクリームやコーヒーを召し上がられました。  
 帰りの車中で「動物触れたな！楽しかったよ！」と話しながらみらいへ帰りました。(岡部)



神戸どうぶつ王国  
6月10日(金)

グループ外出②

京都鉄道博物館  
6月17日(金)



6月17日(金)晴天の中、皆さん楽しみにされていた京都鉄道博物館に行ってきました！

バスでの移動という事もあり、出発してから皆楽しみで仕方ない様子でした。現地に着くと、リニューアルオープンしたばかりという事もあり私たち以外にも遠足等で沢山の来館者が来られていました。普段、利用したり見かけるJRの電車や新幹線・機関車や今はもう走らなくなった電車の展示があたり体験する場所もあり楽しまれていました。

最後に、お土産も皆さん買う事ができ満足されている様子でした。時間になり帰路に着くと、帰りのバスの中ではウトウトされる姿も見られました。(松村)

